

## 一人ひとりの環境行動が未来へつながる環境月間 全国各地で様々なイベントを展開しました



環境庁(現環境省)の主唱により、1991年度から6月の1ヵ月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。富士通グループでも「環境月間」には、各地の事業所、グループ会社で様々な環境イベントを実施しています。

### 環境の日をきっかけに、明日の地球を考える

1972年にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して、国連は6月5日を「世界環境デー」と決めました。日本でも6月5日を「環境の日」とし、6月を「環境月間」と定め、環境保全への理解と行動を促す行事が官民をあげて行われています。

富士通グループにおいても毎年「環境月間」にあわせて、各地の事業所やグループ会社で様々な環境イベントを実施し、多くの社員が参加しています。

例えば、富士通川崎工場では、川崎市や近隣の小学生との協働により設置した外柵沿いの花壇への植栽や、近隣の市民プールで孵化したヤゴを救出し、工場内の池に放流する「yago レスキュー大作戦」。小山工場では社員向けに廃水処理施設、堆肥化施設等の施設見学。また、那須工場では、プランターへのゴーヤの苗植えや、ゴミの分別についての全社員への呼びかけ等、今年もそれぞれの事業所で幅広い活動を行いました。こうした多くのイベントを通じて一人ひとりが環境活動に取り組むことで、気づきが行動へつながる有意義な「環境月間」となりました。



近隣の小学生も参加した川崎工場の植栽

### 富士通グループ環境貢献賞・環境コンテスト

この環境月間にあわせて「富士通グループ環境貢献賞・環境コンテスト」の表彰式と活動報告会を実施しました。これは、社員の環境意識の向上と取り組みの推進を図るもので、「富士通グループ環境貢献賞」では、環境保全活動に優れた成果をあげた工場、部門、個人を表彰し、「環境コンテスト」では、環境全般をテーマに写真を対象としたフォト部門や、会社以外に個人で取り組んでいる環境保全活動全般を対象としたエコライフ部門を設け表彰しています。どちらも、海外を含めた全グループ会社からたくさんの環境活動や作品が寄せられました。また、会場でフォト部門への全応募作品を展示したところ、環境についてのメッセージ性を兼ね備えた美しい写真の数々に多くの人が足を止め見入っていました。



フォト部門最優秀賞「緑の夕風で涼をとる」

今後も富士通グループは、環境月間等の機会を通じて様々なイベントや意識啓発の取り組みを続け、環境保全に貢献してまいります。

富士通グループはチーム・マイナス6%に参加しています。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

**FUJITSU JOURNAL**  
富士通ジャーナル

発行 富士通株式会社  
マーケティング本部 eマーケティングビジネス部  
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2  
(汐留シティセンター)  
印刷 富士通アプリコ株式会社

本誌ならびに本誌掲載の製品・サービスに関するお問い合わせ先

富士通コンタクトライン TEL 0120-933-200  
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)  
URL <http://jp.fujitsu.com/about/journal/contact/>



※本誌記事中のプログラム名、CPU名、システム名等は各メーカーの商標、または登録商標です。  
※本誌に掲載されている内容については、取材時点によるものです。

※本誌は、森林認証紙を使用しています。また、印刷インキは大豆インキを使用しています。

©富士通株式会社2009 本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。

Copyright ©2009 by FUJITSU LIMITED

WE0019-2009年7月AP